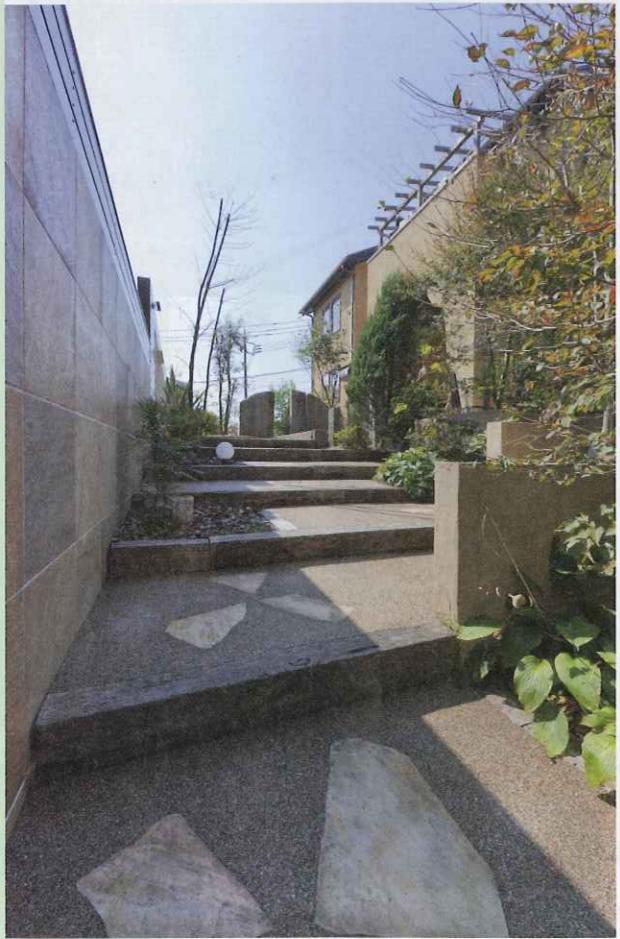


Lesson

3 魅力的なアプローチのつくり方。

楽しい“物語”を盛り込んで

アプローチなんて通過点、と思っていませんか?門から玄関までの短い距離、小さなスペースにも素敵な“物語”がつくれます。お客様が訪れたときは奥への期待を、帰るときは名残り惜しさを感じる、そんな印象深い空間演出を。



重厚感のある壁面と歩きやすいステップに満足

芝生敷きのアプローチをリフォームして、洗い出しタイプの舗装材を使用。繊細で柔らかな表情が心を和ませてくれます。浸水性のある素材なので雨が降っても歩きやすく、草取りなどのお手入れも不要に。堀は大判の天然石風タイルとダークな横格子で装い、和モダンの落ち着きを備えた重厚感のある門まわりになりました。



(F様邸)

桟橋をイメージして設置
木の温かみに癒されて

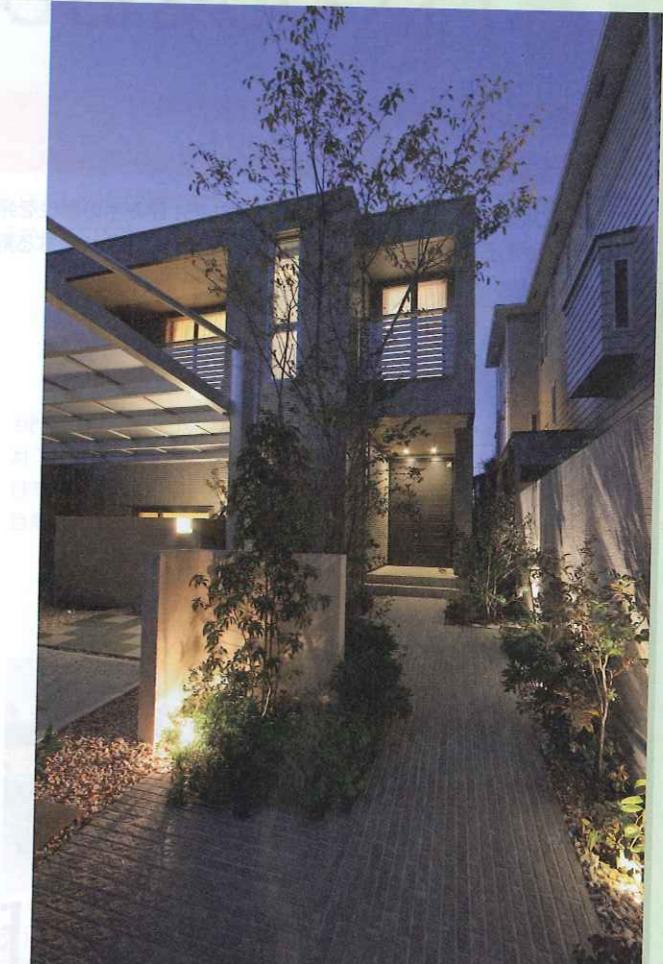
道路から玄関までデッキを渡し、“桟橋”をイメージ。木の温かみとやさしい踏み心地に癒されています。デッキの一角を少しづぼませ、自転車置き場もつくりました。ファサードを「M.シェード」ですっぽり覆ったので、車から玄関まで濡れずに入れます。夜、家に着いてここを歩くと、「ああ、帰ってきた～」としみじみ思えるアプローチです。



(S様邸)

林の小径を散歩するような
わくわくした気分に

「玄関から木が見えること」を条件につくられたアプローチ。細長い小径をとこどろくねらせ、両側にブルーベリー、ジューンベリー、オリーブなどさまざまな樹木を植えたので、まるで林の中を歩くような気分になります。植え込みにはアップライトが設置され、夜は壁に映る樹影が幻想的です。



(H様邸)

Column 手すりを活用して「人にやさしい」アプローチを

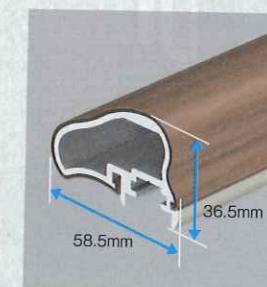
外出する、帰宅する、そのたびに通るアプローチは、誰にとっても歩きやすくしつらえたいもの。そこで、考えたいのが「手すり」の設置です。例えば、お年寄りのためにステップやスロープに手すりを、玄関ドアの横には動作補助手すりを設置。安全と快適へのやさしい配慮です。



エトランボS1型…詳細はP.172



エトランボS1型…詳細はP.172



エトランボU4型…詳細はP.174

ユニバーサルデザインの視点で開発された人にやさしい手すり「エトランボU」。3箇所のくぼみがいろいろな握り方に柔軟に対応し、指がかりがよく、握力が弱い人や手が小さい人でも握りやすい形状です。